

このままでは学校がもたない!

# せんせいの 長時間労働と 教職員不足の 解消を!



長時間労働の歯止めには  
残業代が必要です

教員の残業は  
月平均96時間10分!  
※全教「教職員勤務実態調査2022」  
(教員には残業代が  
出ていません。)

必要なせんせいを  
今すぐ配置して

教職員未配置は前年の2倍以上に  
2022年 2023年  
955人 → 1934人

18都道府県  
3政令市だけでも

全教「教育に穴があく(教職員未配置)  
実態調査2023の5月結果」  
※前年同時期調査に回答を寄せた18都道府県3政令市

文科省は  
危機を認めて  
いるけれど...

## 中央教育審議会の「まとめ」は モンダイだらけ

※5月13日、中央教育審議会 質の高い教師の確保特別部会  
が「審議のまとめ」を出しました。

モンダイ1 「定額働かせ放題」はそのまま

モンダイ2 教職員の大幅増員を否定

モンダイ3 せんせいのチームワークにひびが!  
「新しい職」をつくることで処遇に差をつけようとしています



必要なのは、勤務時間内に仕事を終わられるような教育条件整備です

SNSはコチラ #せんせいふやそう #このままでは学校がもたない #学校にゆとりと希望を



# みんなの声で学校を変えよう

「定額働かせ放題」  
やめて

給特法\*を改正し、  
実際に働いた時間外には  
長時間労働の歯止めとなる  
残業代支給のしくみを

せんせい  
ふやして

- 授業の持ちコマ数の  
上限設定を
- 義務・高校標準法の改正を

教育予算の  
確保を

- 少人数学級の推進
- 教職員の増員
- 残業代の支給
- 特別支援教育の充実  
など

教職員定数の  
抜本的改善を

勤務時間内で授業準備や  
すべての業務が完了でき  
る教職員配置。

少人数  
学級の  
推進を

労働安全  
衛生体制  
の確立を

部活動の  
見直しを

地域移行は国が責任  
をもって予算化し、保  
護者負担が増大する  
ことのないように。



全教は  
こう考えます

全教7つの提言

教職員の声を  
施策に反映させる  
しくみを

中央教育審議会や教育  
委員会等が設ける審議  
会に、教職員や教職員  
組合の代表の参加を。

給特法\*の改正で  
残業代を支給する  
しくみを

競争主義的な  
教育政策の見直しを

学習指導要領を見直し、  
教育内容の精選。  
子どもたちを追いつめる  
つめこみ教育ではなく、  
本来の学びの楽しさを。

あなたの声を  
文科省に届けましょう  
全教の要求集約フォーム



子どもたちの成長が保障され、  
せんせいがいきいきと働くことができる学校を